

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

小児1型糖尿病における膵島関連自己抗体と臨床経過に関する後向き研究

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学病院 小児科 浦上達彦

＜研究期間＞

承認日 ～ 令和 3 (西暦 2021) 年 12 月 31 日

＜研究の目的と意義＞

1型糖尿病は、膵島特異的な自己免疫による膵β細胞の破壊により発症すると考えられている。膵島関連自己抗体の種類や数により、臨床経過が異なる可能性があり、膵島関連自己抗体と診断時の病態、その後の臨床経過の関連性を示すことができれば、診断後の早い時期から、先進的なインスリン強化療法の是非を判断する一助とすることができる。

＜利用する試料・情報の項目＞

診療記録から、発症年齢、性別、BMI、糖尿病の発症様式、ケトアシドーシスの有無、検査データ（HbA1c、血清C-peptide、膵島関連自己抗体、負荷試験の結果、尿中C-peptideなど）、治療内容、血糖値の推移の情報を使用いたします。

＜対象となる方＞

2010年1月1日～2021年12月31日の期間に小児科で1型糖尿病と診断された方のうち、発症時の年齢が15歳未満の方

＜研究の方法＞

電子カルテから必要な情報を抽出し、統計的な分析を行う。

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学病院（東京都千代田区神田駿河台1-6）

小児科 氏名：浦上 達彦

電話：03-3293-1711 内線：(PHS) 5693